



県立図書館だより

Vol 65号 平成21年11月発行



三代目秋田県立図書館内部（昭和36年～平成4年）



幼い日の思い出 — 親子で育む読書の楽しみ

平成21年度秋田県図書館協会被表彰

湯沢市立図書館主査 藤田 弘美

私は子どもの頃、父に物語を読んでもらいました。夜、布団に入ってからがお話の時間で、「こぶとりじいさん」とアンデルセンの「雪の女王」が、私のお気に入りでした。

お話が終わっても何度も何度もせがむので、父は物語の内容をほとんど暗記してしまう程でした。父と共有した子どもの頃の楽しい思い出は、今でも私の心の中の宝物です。

このような子ども時代を経験して、現在の司書としての私が在るわけで、子どもの頃の読書体験が大人になってからの生活に大きく影響する事を、身をもって感じています。

数学者の藤原正彦さんが、朝日新聞で「どんな教育も、子どもが自ら本を通じて感動し、心に焼き付けた体験にはかなわない。図書館は、子どもの夢、社会の未来をはぐくむ場でもある。」と語っています。

さて、最近我家では、読み聞かせボランティアスタイルを真似して、娘が私にお話を読むということが、ブームになっています。忙しい毎日ですが、こんなちょっとした時間が、親子で和めるひとときです。

未来の社会を担うべき全ての子どもたちが、読書を通して夢を育めるよう願って、今日も司書として働いている私です。

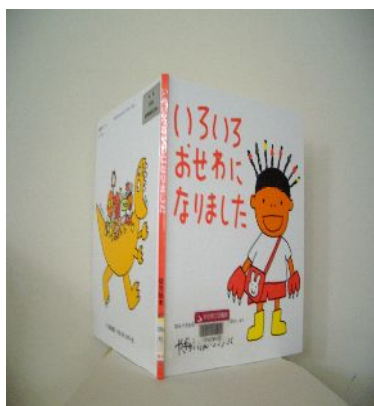
創立110周年を迎えた県立図書館

秋田県立図書館は、明治32年(1899年)に秋田市千秋公園内に県立秋田図書館として開館しました。その後旧東根小屋町、千秋明德町へと場所を移し、平成5年に秋田県立図書館として現在の場所に移り、このたび、平成21年4月に110周年を迎えることができました。

記念事業として10月2日から10月31日まで日頃当図書館書庫に保管され、皆様の目に触れる機会の少ない貴重な資料を紹介する特別展示を開催、また11月2日に映画監督で青江舜二郎の長男でもある大嶋拓氏を講師に招き御講演をいただきました。



【絵本の紹介】 『いろいろお世話になりました』 やぎゅうげんいちろう さく 福音館書店



わらべうた「おちゃをのみにきてください」に作者独特のユーモアあふれる絵がついて、楽しい絵本になりました。

ホスト役の男の子がお茶に招待したのは、「かえる」に「たこ」に「変なおじさん」。そして最後は巨大な「卵」もやってきます。いろいろなことをしながら一緒に過ごす男の子とお客様。よく見るとそれぞれに変化が・・・それは絵をみてのお楽しみです。裏表紙まできっちり絵を楽しむことのできる構成になっています。

見開きには楽譜も掲載されていますので、わらべうたそのものも覚えることができます。わらべうたを楽しみ、絵を楽しみ、ごっこ遊びにも発展させることができる絵本です。



コーナー展示

ミニコンサート

○秋田をまなぶ講座

「秋田の音楽を語る、歌う」

期日 12月6日(日)

時間 午後1:30～3:30

講師 佐々木久春 土崎宏人 千葉多恵子

場所 エントランスホール

入場無料

○12月1日(火)から12月8日(火)は特別整理期間のため、休館します。期間中も返却ポストはご利用できます。

○年末年始の休館は12月28日(月)から1月3日(日)までです。

○テーマ展示

「図書館の歴史・本の歴史」

期間:11/3～11/30

○郷土資料コーナー展示

「これぞ秋田の宝シリーズ3

近世秋田の人」

期間:10/2～11/30

○えほんのへやミニ展示

「かぞくのえほん」

～あったかいね つながってるね～

期間:11/3～11/30

○医療コーナーミニ展示

「糖尿病」

期間:11/3～11/30

～日曜の朝は

ミニコンサートから～

11/15 琴合奏

11/29 リコーダー

12/20 フォーク

場所: 図書館1階

エントランスホール

時間:

午前9時20分～9時50分

入場無料

編集発行 秋田県立図書館

〒010-0952 秋田市山王新町14-31

TEL 018-866-8400

発行月 平成21年11月

FAX 018-866-6200

URL パソコン用 <http://www.apl.pref.akita.jp>

自動応答電話 018-866-8406